

予算	款	項	目	決算書	
	3	1	3	154	頁

目名
国民年金事務取扱費

事業名称
国民年金事務取扱事業

1. 概要

目的	国民年金事務取扱	対象	20歳以上
事業概要	<p>○国民年金事務取扱事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資格異動事務を行った… 1,632件 ・給付事務・被保険者から提出された書類の点検→年金事務所への進達を行った… 571件 ・免除申請の受付・処理→年金事務所への進達を行った… 1,807件 ・年金制度の周知・広報等に掲載を行った…12回 		

臨/経	細事業名称	事業内容（主な経費等）		予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財源内訳				評価
						国・県支出金	市債	その他	一般	
経常	国民年金事務取扱事業	受付・相談	役務費	187	171	171				3
計				187	171	171	0	0	0	

2. 指標設定

成果指標	指標名	適切な取扱事務		目標年度	-	指標の設定理由			
	数値	-				国の法定受託事務で、市では受付・年金相談が主である			
活動指標	指標	a	受付	b	相談	c		d	
	数値	目標	-	目標	-	目標		目標	

3. 実績（上段・実績／下段・達成率）

成果指標名	単位	H23	H24	H25
適切な取扱事務		-	-	-
		-	-	-

活動指標名	単位	H23	H24	H25
a 受付		-	-	-
b 相談		-	-	-
c		-	-	-
d		-	-	-

4. 課題と対応

課題
例年、障害年金受給者の現況届の期限内未提出者が多い。
対応（改善点等）
電話等で催告を実施。

5. 事業費・・・H23～H25（決算額）、H26（予算現額）

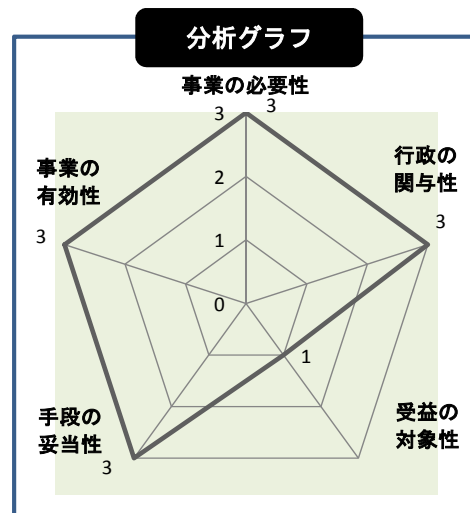
決算額（千円）		H23	H24	H25	H26
うち経常経費		206	191	171	679
財源内訳	国費	206	191	171	679
	県費				
	市債				
	その他				
	一般財源				
	うち経常				
事業費に係る人件費		9,245	8,588	7,584	7,230
事業費に係る人役		2.15	2.00	1.74	1.63

6. H27年度予算の方向性

方向性
前年並
理由
今後毎年様式変更等で電算システム改修が必要なため。

7. 担当課による分析

着眼点	分析	分析根拠
① 事業の必要性	必要性の再確認	3 国の法定受託事務のため。
② 行政の関与性	責任領域の精査	3 国の法定受託事務のため。
③ 受益の対象性	事業対象の確認	1 国民年金対象者のため。
④ 手段の妥当性	活動指標の分析	3 国の法定受託事務のため。
⑤ 事業の有効性	成果指標の判断	3 国の法定受託事務のため。



8. 内部評価委員会評価（委員会評価）

事業の方向性	評価内容
継続	適正かつ効率的な事務処理に努めること。